

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
「健康管理のスペシャリストを目指すⅢ」 将来は企業や自治体、家庭において健康を守るスペシャリストとして働くためのスキルを高め、健康管理の知識をわかりやすく説明できることを目指す。 座学では、地域住民の健康状況や生活習慣に関する調査方法を学ぶ。実践としては、市内にある老人福祉センターや児童福祉センターへ行き、質問紙による調査を実施し、また簡単な運動及び食事の指導を行う。また、プレゼンテーションを実施し、発表のスキルを高める。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	Meetによる演習形式で行う。グループワークとプレゼンテーションを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミ活動の内容、ゼミの進め方について確認する。	☐
第2回	専門演習Ⅰ・Ⅱの振り返り	専門演習Ⅰ・Ⅱ振り返る。成果と反省点を話し合う。	☐
第3回	プレゼンテーションの形式を練習。 確認	専門演習Ⅱで作成した学術論文の内容を基づいたプレゼンテーションの数種類の形式を学び、練習する。	☐
第4回	プレゼンテーションの形式を決める。 機器や備品の確保	各自でプレゼンテーションの形式を決め、利用可能な機器や備品を確保する。	☐
第5回	プレゼンテーションの参考資料の収集	模範例などの参考資料を収集する。	☐
第6回	プレゼンテーションの全体の構成を考える	プレゼンテーションの全体構成を考える。	☐
第7回	プレゼンテーションの内容を作成する①。	プレゼンテーションを各自で作成する。	☐
第8回	プレゼンテーションの内容を作成する②	プレゼンテーションを各自で作成する。	☐
第9回	推進状況の中間報告会	中間報告会で各自の推進状況を報告する。	☐
第10回	プレゼンテーションの内容を作成する③	プレゼンテーションを作成する	☐
第11回	プレゼンテーションレジュメを提出する。	プレゼンテーションのレジュメを提出し、教員の確認を受ける	☐
第12回	教員の意見を参考し、プレゼンテーションの内容を修正する。	教員のコメントに基づき、プレゼンテーションの修正を行う。	☐
第13回	プレゼンテーションの内容を最終提出する。	プレゼンテーションの内容を完成させ、提出する。	☐
第14回	リハーサルする。	各自でプレゼンテーションのリハーサルを行う。	☐
第15回	全体を振りかえって、後期の予習内容をする。	全体を振りかえる。後期のプレゼンテーション実施の連絡と確認をする。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
自分で授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後に課題レポートを作成する（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポート・練習問題は翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP2	企業や自治体、家庭において健康を守るスペシャリストになるための基礎知識を身につける。 サポート対象者へ健康づくりに関して適切なサポートができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		